

第3回 日本漢字能力検定 試験問題

氏名

〔不許複製〕

4級

(G)

解答には、「常用漢字表」に示された漢字の字体、読みを使用すること。旧字体での解答は認めない。

(一) 次の一線の漢字の読みをひらがなで記せ。(30) 1×30

- 1 デモ隊が議場周辺の道路を占拠した。
2 毎春恒例の茶会に招かれた。
3 計画の細部にまで言及する。
4 生まれ故郷の民謡を口ずさむ。
5 文章が散漫で要領を得ない。
6 首尾よく和解にこぎつけた。
7 深夜労働が続いて疲労が蓄積した。
8 不況のあおりで売り上げが激減した。
9 失点を重ねて劣勢に立たされた。
10 展示された王家の宝飾品に感嘆した。
11 水道工事の終わった道路を舗装する。
12 幕末の史跡を巡るツアーに参加する。
13 会則に抵触する行為とみなされた。
14 キャンプの必需品をそろえる。
15 記事を転載する許可を得る。
16 長い歳月を経て両親と再会した。
17 銅には様々な用途がある。
18 深夜の公園で惨劇が起きた。
19 医師は微細な病変を見逃さなかった。
20 墓の石室に壁画が描かれていた。
21 素足にげたを引っかけて出かけた。
22 ハイキングの途中でよもぎを摘んだ。
23 サークルへの入会を勧められた。
24 部室が汚いのにあきれる。
25 新成人の門出を祝福する。
26 弟子の軽率な行動を戒める。
27 花びんが倒れて床が水浸しになった。
28 朝日を受けて湖面が輝く。
29 料理がお気に召さなかったようだ。
30 いつの間にか頼もしい青年になった。

(二) 次の一線のカタカナにあてはまる漢字をそれぞれのア～オから一つ選び、記号にマークせよ。(30) 2×15

- 1 かびくさいイン気な部屋だった。
2 息子に後を任せてイン居する。
3 古めかしいイン習にしばらくられる。
(ア 因 イ 員 ウ 陰 エ 隠 オ 引)
4 工場のエン突が立ち並ぶ。
5 思わぬ機エンで知り合った。
6 エン岸部が工業地帯になっている。
(ア 煙 イ 浴 ウ 延 エ 円 オ 縁)
7 キョウ怖に駆られて逃げ出した。
8 助けを求めて絶キョウする。
9 熱キョウ的なファンが押し寄せる。
(ア 胸 イ 響 ウ 恐 エ 叫 オ 狂)
10 海水の塩分のノウ度を測る。
11 苦ノウに満ちた顔をしている。
12 仕事のノウ率を上げる工夫をする。
(ア 悩 イ 能 ウ 納 エ 脳 オ 濃)
13 奇策を次々とクリ出す。
14 谷川にかけた橋がクちている。
15 毎日練習に明けクれた。
(ア 組 イ 暮 ウ 朽 エ 繰 オ 来)

(三) 1～5の三つの□に共通する漢字を入れて熟語を作れ。漢字はア～コから一つ選び、記号にマークせよ。(10) 2×5

- 1 繁□・利□・養□
2 開□・□本・千□地
3 理□・□折・□服
4 傾□・□壊・卒□
5 指□・□章・波□
ア 紋 イ 茂 ウ 殖 エ 斜 オ 解
カ 揮 キ 屈 ク 倒 ケ 拓 コ 脚

(四) 熟語の構成のしかたには次のようなものがある。(20) 2×10

- ア 同じような意味の漢字を重ねたもの (岩石)
イ 反対または対応の意味を表す字を重ねたもの (高低)
ウ 上の字が下の字を修飾しているもの (洋画)
エ 下の字が上の字の目的語・補語になっているもの (着席)
オ 上の字が下の字の意味を打ち消しているもの (非常)

次の熟語は右のア～オのどれにあたるか、一つ選び、記号にマークせよ。

- 1 猛攻 6 千満
2 不詳 7 継続
3 調髪 8 就任
4 経緯 9 激怒
5 運搬 10 偉業

(五) 次の漢字の部首をア～エから一つ選び、記号にマークせよ。(10) 1×10

- 1 影 (ア 日 イ 小 ウ 一 エ シ)
2 衛 (ア 亻 イ ロ ウ イ エ 行)
3 塔 (ア ハ イ 土 ウ 艹 エ 口)
4 翌 (ア 一 イ ニ ウ 羽 エ 立)
5 繁 (ア 糸 イ 文 ウ 幺 エ 母)
6 罰 (ア 言 イ 四 ウ リ エ 一)
7 戯 (ア 戈 イ 尸 ウ 弋 エ 厂)
8 腰 (ア 西 イ 女 ウ 月 エ 四)
9 越 (ア 走 イ 土 ウ ノ エ 戈)
10 堅 (ア 臣 イ 十 ウ 又 エ 土)

4級 (G)

この面の設問(六)～(十)はマークシート方式ではありません。
答えは別紙(答案用紙)に書くこと。

(六) 後の□内のひらがなを漢字に直して□に入れ、対義語・類義語を作れ。
□内のひらがなは一度だけ使い、答案用紙に一字記入せよ。

対義語

1	建設	□	壊
2	浮遊	□	殿
3	厳寒	□	猛
4	損失	□	利
5	詳細	□	簡

類義語

6	根底	□	基
7	老練	□	円
8	周到	□	入
9	出席	□	参
10	大樹	□	木

えき・きよ・じゆく・しよ
ちん・ねん・は・ばん
りやく・れつ

(七) 次の―線のカタカナを漢字一字と送りがな(ひらがな)に直せ。

〈例〉問題にコタエル。

答える

- 心をトザシてだれとも打ち解けない。
- あわてずサワガず冷静に対処する。
- 度重なる暴言が激しい非難をアビル。
- 林でメズラシイチョウを見つけた。
- 大事な会合があるのをワスレていた。

(八) 文中の四字熟語の―線のカタカナを漢字に直せ。
答案用紙に一字記入せよ。

- ビ辞麗句を並べてほめたてる。
- 友人の告白を半信半ギで聞いた。
- 国際経済はアン雲低迷の状態が続く。
- 歴史に例を見ない驚テン動地の事件だ。
- ハク志弱行の学生に奮起をうながす。
- 専ら舌先三ズンで世に処してきた。
- 初出場校の力戦奮トウが印象に残った。
- 行く手に一ボウ千里の原野が広がる。
- 初対面でたちまち意気トウ合した。
- 客足が遠のき青息ト息の経営が続く。

(九) 次の各文にまちがって使われている同じ読みの漢字が一字ある。
上に誤字を、下に正しい漢字を記せ。

- 南極の厳しい環響下の観測にも耐えうる移動式簡易住居が実用化された。
- 豪州政府は先住民が神征視する世界遺産登録の岩山への登山を禁止した。
- 成績不侵にあえていたゴルフ選手が三年ぶりに優勝し感涙にむせんだ。
- 市は台風の被災地に職員を派遣し、食料や飲料水の提協に当たらせた。
- 国が普及を図る後発医薬品は開発費が少なくて済み低価格で利用できる。

(十) 次の―線のカタカナを漢字に直せ。

- 両国首相が固いアクシュを交わした。
- 都市部で人口がキュウゾウした。
- 感情がロコツに顔に現れる。
- 腕のキンニクが盛り上がっている。
- 指揮官は全軍にタイキャクを命じた。
- ドクジの視点から現代社会を論じる。
- 港に大型客船がテイハクしている。
- 米や麦などのコクモツを主食とする。
- シガイセンの強い季節になった。
- 難民にシエンの手を差しのべる。
- タサイな行事の用意をする。
- バクダンの威力はすさまじかった。
- 泉からスんだ冷たい水がわく。
- 返しきれない程の借金をセオった。
- シオドキを見て公職から身を引いた。
- カレ枝にカラスがとまっている。
- 大根を柔らかくニる。
- 庭のオソザきの桜が開花した。
- 送料をフクんだ金額を払う。
- 軒下にクモが巣をハっている。

氏 名